

ID 15777



市議会議員選挙 立候補予定者説明会

任期満了に伴う市議会議員選挙を令和9年2月7日(日)に行います。これに伴い、立候補届出手続きなどに関する事務説明会を開催します。立候補を予定している人、またはその関係者は必ず出席してください。

詳しくは、市選挙管理委員会事務局(☎総務課内・☎2334)へ。

とき 11月17日(火)午後2時から
ところ 市役所本庁舎
持ち物 筆記用具など
その他 ▷申し込みは不要です
▷出席者は、1候補者につき2人以内としてください

ID 1871

令和8年度優良建設工事等表彰式 優良建設工事11件などを表彰

10月21日に本庁舎大会議室において、令和8年度優良建設工事等表彰式を行いました。
詳しくは、☎契約管理課(☎2369)へ。

①優良建設工事表彰・②優良技術者表彰 (工事名／①=施工業者・代表者／②=主任技術者・ ・監理技術者)(敬称略)

▷渋川駅前広場メインシェルター新築工事／ホクブ(株)・松島輝樹／湯本邦夫 ▷金井登沢浄水場改修工事(第3期)／瑞穂建設(株)・篠原玄洋／渡辺健二
▷渋川市古巻公民館建設工事(建築主体工事)／津久井工務店・瑞穂建設渋川市古巻公民館建設工事(建築主体工事)特定建設工事共同企業体代表構成員(株)津久井工務店・津久井厚／石坂真啓・構成員瑞穂建設(株)・篠原玄洋／信澤篤 ▷渋川市武道館照明器具LED改修工事／宮川電気工業(株)・宮川貴／櫻井勝行 ▷渋川市古巻公民館建設工事(電気設備工事)／上毛・JESCO SUGAYA渋川市古巻公民館建設工事(電気設備工事)特定建設工事共同企業体代表構成員上毛電業(株)渋川支社・奥村篤／永井誠・

ID 15800



市内セブン-イレブン店舗で フードドライブを行っています

市、セブン-イレブン・ジャパン、市社会福祉協議会が連携し、フードドライブ(家庭や職場などで余った食品を持ち寄り、食べ物を必要とする人に届ける活動)を新たに開始しました。市内セブン-イレブン全17店舗に回収ボックスを設置しましたので、家庭で消費しきれない未使用食品などをお持ちください。

詳しくは、☎環境課(☎2114)へ。



受け付けできる食品 次の要件を全て満たすものに限り
▷未開封で外装が破損していない ▷賞味期限まで2カ月以上ある ▷常温保存ができる ▷賞味期限の記載がある(米、砂糖は記載不要) ▷商品説明が日本語表記されている ▷生鮮食品、冷凍食品、アルコール以外(調味料を除く)
その他 回収された食品などは、市社会福祉協議会が定期的に回収し、生活に困難を抱える人などの支援に活用します



ID 12696



ひとり親家庭等の子どもの受験料などを補助します 対象となる人は令和9年2月28日までに申請を

子どもが将来の夢に踏み出すステップとなる進学に向けたチャレンジを後押しするため、進学に伴う受験料と模擬試験費用を補助します。
詳しくは、☎こども課(☎2415)へ。

対象 令和8年度所得が、ひとり親家庭などで児童扶養手当受給世帯相当である人または住民税非課税世帯の人で、次のいずれの要件も満たしている人
①申請日時点で、市内に住所がある人
②高校3年生から20歳未満の子または中学3年生を養育している人



対象経費 対象となる経費と子ども一人当たりの上限額は次のとおりです
①大学、短期大学、専修学校(専門課程)、高等専

門学校(4年次編入)などを受験する際に支払う受験料=63,000円

②進学に向けて受験する模擬試験費用

▷高校3年生など=8,000円

▷中学3年生=6,000円

必要書類 ▷申請者の本人確認書類の写し ▷振込先が確認できる書類の写し ▷受験料などの支払いを証明する書類(支払者または受験者、受験料の金額、支払日、試験名が確認できること)▷補助対象者であることが確認できる書類(市で住民基本台帳などによる確認ができる人は省略できます)

申請方法 ①または②の方法で申請してください
①電子申請(右の2次元コードからアクセス)で申し込み(必要書類は画像で添付してください)



②申請書(こども課または市ホームページにあります)に必要書類を添えて、持参、郵送でこども課(〒377-8501・石原80)へ

受付期間 11月1日～令和9年2月28日(日)

ID 15871



令和8年生活のしづらさなどに関する調査 調査地区で対象となる人はご協力をお願いします

「令和8年生活のしづらさなどに関する調査」を実施します。この調査は、障害のある人や児などの福祉施策を改善するための基礎資料を得るために、厚生労働省が実施するものです。

調査対象となった場合は、ご協力をお願いします。

詳しくは、☎社会福祉課(☎2359)へ。

調査対象者 ▷障害者福祉手帳(身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳)を持っている人 ▷手帳は所持していないが、発達障害のある人、難病

や特定疾患等の長引く病気やけがなどにより、日常生活のしづらさが生じている人

調査地区 渋川地区の一部、石原地区の一部、下中郷地区の一部

調査方法 ▷10月中旬～下旬=調査対象者の有無に関わらず、調査員(市職員)が「調査実施のお知らせ」を調査地区の全世帯に配布しました▷11月上旬～中旬=調査員が調査地区の各世帯を訪問し、調査の趣旨を説明の上、調査対象者の有無を確認します。調査対象者がいる場合は、



調査結果は、障害のある人などの福祉施策の改善に役立てられます

調査票を渡しますので、記入の上、郵送による返送をお願いします

ID 15774・15845



デマンドバス「しぶのり」の文字デザインが決まりました

市民から親しまれ、愛され続けるデマンドバスを実現するため、「しぶのり」の文字デザインを募集した結果、119件の応募がありました。

1次審査を通過した4作品について、市民投票を行った結果、最多票を獲得した渡邊孝之さんの作品を最優秀賞として決定しました。

詳しくは、[交通政策課](#) (TEL2264)へ。

デザインの説明 「しぶのり」の文字全体をバスの形に見立て、丸みのあるポップなデザインにすることで、子どもから高齢者まで親しみやすく、気軽に利用したくなるイメージを表現しました。文字は黒色を基調とし、視認性が高く、車両ラッピングやバス停、印刷物などさまざまな場面でも見やすいデザインとしています。



また、「ぶ」の点には渋川市のイメージカラーであるグリーンを取り入れ、渋川市らしさをさりげなく表現しました。ワンポイントのアクセントとすることで、ロゴ全体に親しみやすさと印象に残る個性を持たせています。

「デマンドバスしぶのり新デザイン発表会・乗車体験会」を実施します

とき 11月29日(日)午前10時～正午

ところ 赤城行政センター駐車場

ID 15853

高校生写真コンテスト～夏の部～の受賞作品が決まりました



市内に在住・在学の高校生を対象に、市の魅力が伝わる写真をコンテスト形式で募集する「高校生写真コンテスト～夏の部～」を実施しました。

計22作品の応募があり、市公式Instagramでの審査の結果、次の4作品が受賞作品に選ばれました。

詳しくは、[広報課](#) (TEL22182)へ。



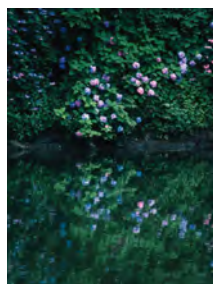
最優秀賞

撮影者 MHさん「水鏡」

優秀賞



撮影者 トミーさん
「復活めざしがんばれ！SL」



撮影者 田村淳敬さん
「静寂の池に溶け込む」



撮影者 あいさん
「無人駅で」

ID 1205

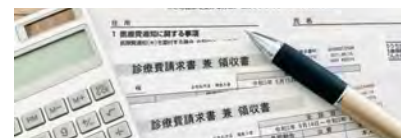


国民健康保険の加入者で高額療養費制度に該当する人は申請をしてください

令和7年8月1日～令和8年7月31日の1年間で、医療機関に支払った外来医療費の自己負担額が年間限度額を超えた場合は、超えた分が高額療養費として支給されます。

対象者には、11月中旬以降に支給申請通知を発送します。内容を確認の上、申請してください。なお、高額療養費支給申請手続きの簡素化を申請している人には、登録口座に高額療養費を振り込みますので、申請は不要です。

詳しくは、[保険年金課](#) (TEL22461)へ。



〈市国民健康保険の加入者〉

支給対象者 次の①～③に全て当てはまる人

①70歳以上の人

②所得区分が「一般(課税世帯で負担割合が2割)」の人

③令和7年8月1日～令和8年7月31日の個人単位での外来受診の自己負担額が、14万4,000円を超えた世帯の人

※所得区分が「一般」以外の人には、年間限度額はありません

申請受付窓口 保険年金課または各行政センター

注意事項 次のいずれかに該当する人には、支給申請通知が届かない場合があります。高額療養費制度の対象になると思われる人は、以前加入していた医療保険の保険者が発行する自己負

担額証明書を添付して、市へ申請してください

▷計算期間内に本市に転入した人

▷計算期間内に他の医療保険に加入していた人

▷計算期間内に市国民健康保険から後期高齢者医療制度に切り替わった人

〈市国民健康保険以外の保険に加入している人〉

高額療養費制度は、加入医療保険が窓口になりますので、勤務先などに確認してください。

申請に当たり、市が交付する「自己負担額証明書」が必要な場合は、振込先の分かる通帳などを持参して、保険年金課または各行政センターへ来てください。

ID 15803



障害福祉計画(案)と障害児福祉計画(案)への皆さんの意見や考えを聞かせてください

市は、「第7期渋川市障害福祉計画」と「第3期渋川市障害児福祉計画」の計画期間が終了することから、次期計画の策定を進めています。令和9～11年度における両計画の策定に当たり、市民の皆さんの意見を聞くため、計画(案)に対する市民意見公募を実施します。

詳しくは、[社会福祉課](#) (TEL22359)へ。

計画の概要 障害福祉計画と障害児福祉計画は、計画年度における障害福祉サービスや障害児通所支援などの必要な見込量を盛り込み、サービスの提供体制と円滑な実施を確保することを目的とする計画です

計画(案)の公表・意見募集期間 11月2日(月)～12月1日(火)

公表方法 市ホームページへの掲載および市役所

本庁舎市民ホール・社会福祉課、第二庁舎2階入口、各行政センターでの閲覧

※閲覧時間は、平日午前8時30分～午後5時15分です

※市ホームページは右上の2次元コードからアクセスできます

対象 市内在住・在勤・在学の人

意見の提出方法 所定の様式(閲覧場所および市ホームページにあります)に意見と必要事項を記入し、郵送(〒377-8501・石原80)、ファクス(FAX22327)、メール(fuku-s@city.shibukawa.gunma.jp)、または直接社会福祉課へ

その他 ▷提出された意見に対する市の考え方は、市ホームページなどに掲載します ▷意見以外の個人情報などは公表しません。また、意見に対する個別の回答はしません

ID 15857



地域の活性化などを図るため「ポケふた」を設置しました

「ポケふた」とは、ポケモンがデザインされたマンホールふたです。

ポケモンと日本各地の地域の魅力発信を目的に、(株)ポケモンが、全国の自治体に寄贈しており、この度、県内で初めて渋川市を含む5自治体に寄贈されました。

詳しくは、[総務課](#)（☎8554）へ。

どんな「ポケふた」？

雷を自在に操る伝説のポケモン「サンダー」と、伊香保温泉周辺の山々をモチーフにした背景が描かれている、世界に一つだけのデザインです。



どこで見られるの？

市営伊香保ロープウェイの不如帰駅前に設置しました。

※不如帰駅は、伊香保温泉バスターミナルのすぐ近くにあり、1階は観光案内所、2階はギャラリーとトイレ、3階は貸し切りホール、4階はロープウェイ発着所、5階は展望ホールとな

っています（年中無休・開館時間＝午前9時～午後6時）

ポケふたぬりえ展覧会

「ポケふた」の設置を記念し、渋川市に設置される「ポケふた」デザインのぬりえ作品の展覧会を実施します。

とき 令和9年1～2月（予定）

ところ 市営伊香保ロープウェイ不如帰駅2階ギャラリー

内容 市内の保育所・幼稚園・認定こども園・小学校（1・2年生）の園児・児童のぬりえ作品を展示します

その他 ぬりえ展示を希望する園や学校にぬりえ用紙を11月頃に配布します

〈連載〉しぶかわジェンダー平等推進表彰の受賞者と取り組みを紹介②

市は、ジェンダー平等を推進するため、先進的な取り組みを行う4団体を表彰しました。連載2回目となる今回は、次の受賞団体の取り組みを紹介します。詳しくは、[総務課](#)（☎8419）へ。

地域＆親子サークル 「ははーず」

どのような取り組みですか？

「市民主導による学び・交流・子連れ参加の場づくり」

公民館などで、生涯学習、リフレッシュ企画および地域交流イベントを行っています。団体名は「ははーず」ですが、立場や年齢を問わず参加でき、基本的に全講座を子連れ参加可能としています。

公民館定期利用団体として、無料から600円程度の手頃な参加費で、英語、アート、ヨガ、ベリーダンス、ボードゲーム、みそづくりなどを実施しています。性別、年齢、経験を問わず、教える側、学ぶ側、企画する側として参加でき、参加者が企画・運営や講師を担うこともあります。講師は、仕事・家事・育児などに応じて、休講・代行・開



▲ははーず
Instagramは
こちら

催日の調整を柔軟に行っており、教える人が講師として参加しやすい環境を整えています。

評価のポイント

公民館などを活用し、子連れで参加できる講座や交流イベントを手頃な参加費で継続的に実施しています。参加者が講師や企画者となり、新たな担い手として活動する循環も生まれています。

子育て中の人が、学びや地域活動から離れやすい障壁を下げ、参加から社会参画へつながる仕組みを地域の中で築いている点を評価しました。